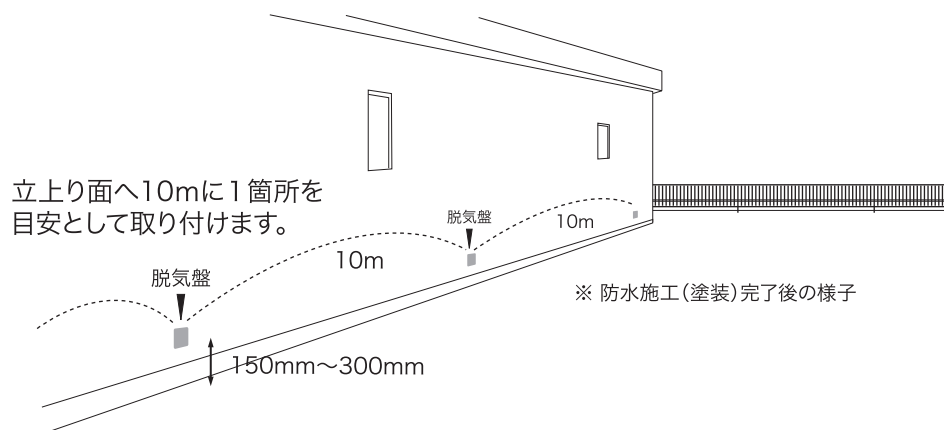


TSステンレス脱気盤(立上り用) 施工手順

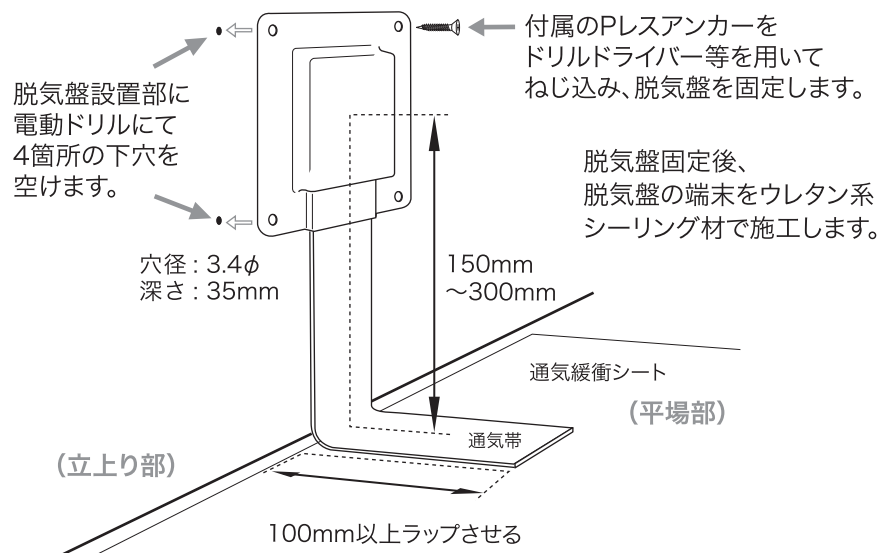
平場部に通気緩衝シートを敷設した後、目止め等の次工程の前、及び、立上り部の防水層塗布前に施工してください。

1. 取り付け場所及び取り付け位置の確認



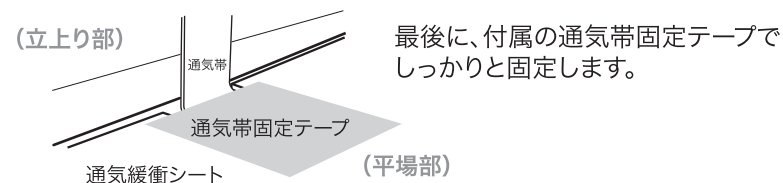
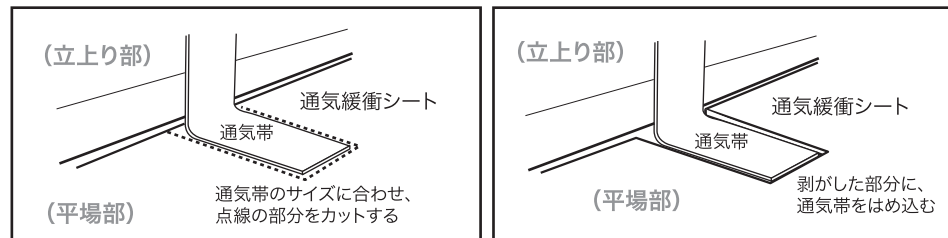
2. アンカー固定用下穴空け ~ 脱気盤取り付け

通気緩衝シートに通気帯を100mm以上ラップさせ、脱気盤を立上り高さ150mmから300mm程度の位置に取り付けます。



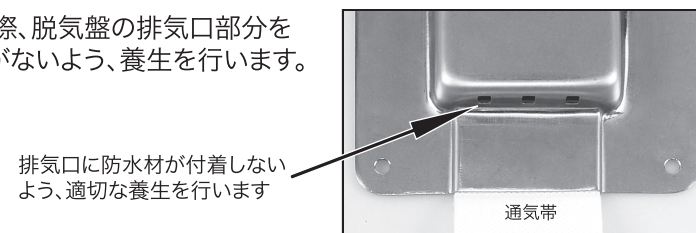
3. 通気帯の固定

通気緩衝シート敷設後、通気帯設置部の通気緩衝シートを通気帯のサイズに合わせてカットし剥がします。



4. 防水層の施工

防水層施工の際、脱気盤の排気口部分を防水層でふさがらないよう、養生を行います。



各防水共通基本手順

- ① 取り付け場所及び取り付け位置の確認
立上り面へ10mに1箇所を目安として取り付けます。
立上り高さ150mmから300mm程度の位置に取り付けます。
- ② アンカー固定用下穴空け
脱気盤設置部に電動ドリルにて4箇所下穴を空けます。
(穴径：3.4φ 深さ：35mm)
- ③ 脱気盤取り付け
付属のプレスアンカーをドリルドライバーを用いてねじ込み、脱気盤を固定します。
脱気盤固定後、脱気盤の末端をウレタン系シーリング材で施工します
- ④ 通気帯の固定
下地通気部分に通気帯を接続させ空気の通り道を設けます。
通気帯を付属の通気帯固定テープで固定します。
- ⑤ 防水層の施工
防水層施工の際、脱気盤の排気口部分に防水層でふさがらないよう、養生を行います。